

原水爆禁止

2018年世界大会

科学者集会



<1st circular 2018.5.21>

7.29

(SUN)

10:30-17:00

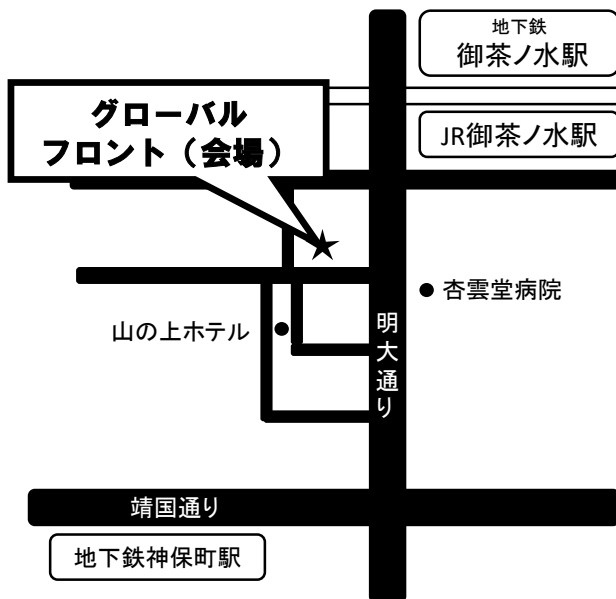
資料代:1000円(学生・院生:500円)

SCIENTISTS FORUM of World Conference Against A&H Bombs

東アジア非核化構想

～アジアでの市民連帯を考える～

会場:明治大学駿河台キャンパス
グローバルフロント1F グローバルホール



「原水爆禁止世界大会・科学者集会」
とは？

広島・長崎で開催される原水爆禁止世界大会に呼応し、科学者として「核兵器のない世界」の実現に加わっていくために、1987年8月8日に長崎で第1回目の「原水爆禁止世界大会・科学者集会」が開催されました。それから毎年、日本国内の様々な地域の持ち回りで開催されてきました。一連の被ばく者裁判への科学的知見のバックアップ、そして核兵器、ひいては軍事研究に寄与しない、科学者の社会的責任を考える集会として、歴史的に位置づいてきました。近年は、学術に携わる者による、幅広く平和を考える集会として開催され、今年、第31回目を迎えます。

主催：原水爆禁止2018年世界大会・科学者集会実行委員会
〒113-0034 東京都文京区湯島1-9-15 茶州ビル9階 日本科学者会議 気付
Tel: 03-3812-1472 Fax: 03-3813-2363 E-mail: mail@jsa.gr.jp

開催趣旨

今年の原水爆禁止世界大会・科学者集会は、朝鮮半島の非核化をめぐる米朝首脳会談の実現が近づき、朝鮮戦争終結への兆しという東アジア地域が平和に向かう大きな変化のなかで開催されます。

核兵器廃絶をめぐる世界情勢と運動とは、歴史的にも極めて重要な局面を迎えています。2017年7月に核兵器禁止条約が採択され、私たちは核兵器廃絶のための新たな国際的規範を手にすることとなりました。被爆者をはじめとする市民社会の長年の尽力によるものであり、ICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）がノーベル平和賞を受賞したことは、象徴的な出来事です。

他方で、核兵器禁止条約の理念が現実のものとなるには課題も多々あります。米国のトランプ政権が2018年2月に表明した核態勢見直し（NPR）は核抑止論が依然として強く信奉されていることを示すものです。日本においても、日本政府の核兵器禁止条約への消極的姿勢、自衛隊の敵地攻撃能力の獲得、そして改憲が喫緊の課題となっているように、「核による平和」を前提とした軍事大国化への懸念は払拭されていません。

今年の科学者集会は、2018年7月29日（日）に、「東アジア非核化構想～アジアでの市民連帯を考える～」をテーマとして明治大学グローバルホールにて開催します。核兵器廃絶をめぐる極めて重要な時期であるからこそ、北朝鮮の核・ミサイル開発の平和的解決のための昨今の積極的な動向を注視しながら、議論と対話の場をつくりたいと思います。

集会前半（午前）では、基調講演者として和田春樹氏（東京大学名誉教授）をお迎えし、北朝鮮危機に対する平和外交の行方について総合的に議論します。午後には東アジア各地からの各論と市民運動の観点から、韓国、台湾、中国、そして沖縄からスピーカーを招き、議論したいと考えています。原水爆禁止2018年世界大会・科学者集会が、「核兵器のない世界」のための実りの多い機会となるよう、参加と協力を呼びかけます。

2018年5月6日

「原水爆禁止2018年世界大会・科学者集会」実行委員会

10:30-12:15

基調講演

Haruki Wada

和田春樹

(東京大学名誉教授)

現代朝鮮を研究する立場から、北朝鮮危機に対する平和外交の行方についてお話いただきます。

13:30-17:00 パネルディスカッション(順不同)

Wataru Kajihara

梶原 渉

(原水爆禁止日本協議会)

日本で原水爆禁止運動に取り組んでいる
NGOの立場から

「辺境東アジア」を研究してきた国際政治
学者の立場から

Chuan-tiong Lim

林泉忠

(台湾中央研究院)

Hiromori Maedomari

前泊博盛

(沖縄国際大学)

ジャーナリスト、政治学者として、沖縄米軍
基地問題に取り組んで来た立場から

東アジアの市民社会ネットワーク
構築に取り組むNGOの立場から

Meri Joyce

メリ・ジョイス

(ピースポート、東北アジア平和構築イ
ンスティテュート(NARPI))

Jun Kyu Lee

李俊揆

(韓国NGO「平和ネットワーク」)

韓国で平和運動に取り組んでいるNGO
の立場から



モデレーター

「原水爆禁止2018年世界大会・科学者集会」

実行委員会

賛同・支持募金のお願い

原水爆禁止世界大会・科学者集会の予算は、全額賛同・支持募金によってまかなわれています。本集会の趣旨に賛同していただける方は、恐れ入りますが、賛同・支持募金へのご協力ほど、よろしくお願い申し上げます。



◆ 募金目標：150万円（1口：1000円）

- 今回は国際シンポジウムとなるため、例年以上に費用がかかることが予測されます。可能でしたら複数口ご協力いただけると幸いです。
- 2口以上ご協力いただいた方には、本集会の報告集を無料で贈呈いたします。
- 賛同・支持募金をお寄せくださいました方々のご芳名は、報告集にて公表させていただきますので、公表の可否なども含め振替用紙にて、可能な限り7月20日頃までに、ご連絡下さい。

◆ 送金先

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15 茶州ビル 9F
日本科学者会議気付
「原水爆禁止 2018 世界大会・科学者集会」実行委員会

◆ 郵便振替

口座：00180-8-86906 口座名：日本科学者会議

◆ 銀行振込

三井住友銀行神田支店（店番号：219）

口座：普通0941067 口座名：日本科学者会議

※ 「科学者集会募金」とご明記ください。